

それぞれの新たなステージへ

3月22日に令和5年度の修了式を実施しました。昨年4月の子どもたちの様子を思い返すと、目の前にいる子どもたちそれぞれが着実にたくましく成長していることがよくわかります。校外学習で、すぐ近くの目的地まで行くのも、何度も立ち止まり座り込んでいた子どもが、今や、ほとんど支援者の手を借りずに往復の道のりを歩いて帰ってきます。人前で発表することが苦手で、なかなか声が出せなかった子どもが、学習発表会では、大勢の保護者さんの前で、堂々と発表しました。1時間の授業に集中することが難しい子どもが、立派な態度で入学試験に臨みました。子どもたちの1年間の成長は、本当に目を見張るばかりです。

また、3月2日には高等部一般学級の生徒が、3月15日には小・中学部一般学級と小・高重複学級の生徒が、それぞれの教育課程を修了し卒業しました。来年度本校に進学する児童生徒や、他校へ進学する生徒、そして社会へ巣立つ生徒たち。正直なところ寂しい気持ちが先立ちますが、子どもたちに出会えたことに感謝しつつ、それぞれの新たなステージに立つ皆さんに、前途に幸多かれと祈るばかりです。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今年度も、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。本校の教育目標である「一人一人の自立と社会参加を目指し、地域・社会に開かれた教育活動」が果たして展開できたのかを振り返りつつ、子どもを中心に据えた取組を来年度も展開してまいります。1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

令和6年3月 荒尾支援学校長